

単元名

ぜったい助けるぞ！
～災害救助犬の仕事～

単元目標

いつ起こるかわからない災害に向けて日々の訓練を重ねている災害救助犬と指導手の活動を知ることを通して、自然災害に襲われて命の危険が迫った時のことを想像し、いざという時に自分がどのように行動すればよいかを考えることができるようにする。

フローチャート

(全20時間)

※○数字=時間数

1. 過去の大地震の時の画像などを見て、壊れた建物や土砂に埋まった時に自分たちはどうなるのかを想像する

2

大地震がきた時に、建物が倒れてきたらどうになってしまうのだろう。

一人では動けない時にどうやって助けを呼べばいいのか、わからない。

2. 建物に閉じ込められた時にどのような助け方があるのかを話し合ったり、情報を集めたりする

6

消防隊の人やレスキュー隊の人が助けに来るのを見たことがあるよ。

ものすごく狭い場所に閉じ込められたら、人がいることがわからないかも。

3. 「学ぼう BOSAI 命を守るチカラ 災害救助犬・指導手」を視聴し、感じたことや考えたことを話し合う

1

災害救助犬がいることを知らなかったよ。助けてくれるとうれしいな。

災害救助犬を育てる仕事は大変そうだね。実際に山でも訓練するんだね。

4. 災害救助犬やほかの命を守る仕事について、友達と調べたり考えたりする

6

災害救助犬の集中力は20分と言っていたよ。すごく短い時間で発見するのは大変だ。

他にも救助するためには、ロボットなどもあると聞いたよ。調べてみよう。

5. 建物に閉じ込められた時の行動について、友達や家族と話したり発信したりする

5

知らない人は、閉じ込められるとあわててパニックになってしまうと思うよ。

「まず安全確保をしてからじっと救助を待つ」ことが大事だと家族にも伝えよう。

本時の目標（第9時間目／全20時間）

自然災害におそわれて命の危険が迫った時に、どのようにして命が救われるのかを知り、人々の命を守る仕事についても考えようとする。

| 主な学習活動 | 指導上の留意点 |
|--|--|
| <p>1. 自然災害におそわれて建物に閉じ込められた時に、どのような助け方があるか、考えてきたことを出し合う</p> <p>「建物に閉じ込められたらレスキュー隊が助けに来るよ」 「消防隊の人は毎日人を助ける訓練をしているから、消防車が来れば大丈夫だよ」 「入口がふさがれてしまったら、人は入れないから助けに行けない。建物を壊すのかな。どうするのだろう」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>実際の救助の場面では、どのようにして人を助けているのだろう？</p> </div> | <ul style="list-style-type: none"> ○前時までに考えた方法を出し合い、掲示して見られるようにしておく ○人命救助に焦点を当てて、本時の課題がもてるようにする |
| <p>2. ★VTR「学ぼう BOSAI 命を守るチカラ 災害救助犬・指導手」を視聴する</p> | |
| <p>3. 番組を見て、分かったことや感じたことを話し合う</p> <p>「閉じ込められた時に助けてくれる仕事をする犬がいることを知らなかった」 「災害救助犬はどんな種類の犬でもなれると言っていたよ。たくさんの救助犬がいるとたくさんの人が助かるね」 「災害救助犬の訓練は、山の中でもやるんだね。実際のことを想定するから真剣だね」 「建物が壊れた時のことだけしか考えていなかったけれど、山で道に迷った時も災害救助犬が助けてくれると初めて知ったよ」 「集中するのは大変だから、2匹で交代しながら探すんだね」 「指導する人も一緒に探しに行くから、山登りの体力も必要だと言っていたよ」 「救助を待つ時がまんが必要とは知らなかった」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○今まで知らなかったこととVTRで知ったこととのギャップを感じた児童の意見を取り上げて、広めたり他の児童に問いかけたりしながら話し合いを進める ○災害救助犬に興味をもつ児童が多いと思われるが、その救助犬を育てる指導手についての意見も取り上げるようにする ○板書の際には、「災害救助犬」「指導手」「自分のやること、できること」などの視点別に整理しながらまとめていくようにし、児童の考えを可視化していくようにする |
| <p>4. 「命を守るために自分にできること」、「これからの活動でやらないといけないこと」を考える</p> <p>「災害救助犬のことを知らない人が多いから、多くの人に知らせよう」 「助けてもらう人も、待っている時に気を付けることがある。もっと考えたい」 「まずは自分の周りの人に今日知ったことを広めることが必要だと思う」 「他にも命を守る仕事があると思う。もっと調べてみたい」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○児童の考えから今後の活動が進展しそうなことを伝え、次の活動につながるようにする（課題の更新） ○「そのためにはどうしたらよいのだろう」などと問い返し、具体的な解決方法などの見通しがもてるようにする |
| <p>5. 次時の活動を確認する</p> <p>「災害救助犬やほかの命を守る仕事と自分にできることをもっと調べよう」</p> | <ul style="list-style-type: none"> ○「命を守る仕事」をキーワードに考えさせるようにする |